

市議会議員
かけのまち子
電話/Fax 53-7727
kakenom@xj.commuja.jp



市議会議員
みわ 陽子
電話/Fax 54-6712
yokko0520mi@yahoo.co.jp



No.568 2025.2.20
日本共産党江南市委員会

あすの江南

元市議 森ケイ子 電話/Fax 57-2753
元市議 東よしき 電話/Fax 54-7977

日本共産党江南市議員団 HP 検索

*困り事は早めにお気軽にご相談ください

みわ陽子議員の
視察研修報告を
紹介します。

安心して認知症になれる社会を

1月20日、市町村議会議員特別セミナー（オンライン）で、堀田聡子慶應義塾大学大学院教授の講義を受講しました。

「可能性指向」のケアとは 認知症の本人の困りごとや苦勞（生活課題）に着目するのではなく、本人が大事にしていること、ちょっとした楽しみにこだわり、智慧に着目して「可能性指向」へと見方を変え、本人とともにより良い環境を作り出していくことです。

ケアのポイントは、①本人の声を聞く ②肯定する ③一緒にやってみるの3つです。例えば、毎朝豆を挽いてコーヒーを淹れることや、けん玉の技を見せるなどの本人のちょっとした楽しみ（マイクロハピネス）、狭いキッチンに大きいテーブルと回るいすを置き疲れたら座って作業できるようにする（生活の知恵）などを大事

にした取り組みを目指しているとのことでした。

行政の計画や施策を作る時、家族など周りの人の声だけでなく、出かけていって本人の声を聞き、それを活かした計画や施策にすることが重要であることがわかりました。

*一人ひとりのマイクロハピネスをみんなのウェルビーイング（その人らしく生き生きと生きる）にという視点が素敵です。当事者の声を聞き活かすことが重要であるのに、これまであまりなされていなかったことに気づきました。



重層的支援のあり方を研修(豊明市)

1月9日、市議会厚生文教委員会で、産官学等多様な主体の協同による地域包括ケアシステム「豊明モデル」について視察研修しました。ふつうに暮らせるしあわせをどう守り、支えるか。まず、要支援者を「ふつうの暮らし」に戻すための支援を多職種合同ケアカンファレンスで探ります。市民の困りごとなどニーズをつかんだ後、地域に使える資源がないか民間事業者も含めて探します。もしなかったら新しく作ってニーズに応えるという取り組みがすすめられていました。

例1 豊明市おたがいさまセンター「ちょっと」

ちょっとした困りごとをお互いに助け合う取り組みです。

サポーター登録者 411人 利用者数 121人（のべ425人）となり、市民に周知されてきたようです。

例2 チョイソコ（デマンドバス）で買い物や通院の足を確保しています。

例3 コープ愛知（店舗）で買ったものを店の方が無料で自宅へ運ぶサービスがあり店舗利用者が増加しています。

*市内にある大学や事業所との連携もあり、支え合う街づくりを学ぶことができました。

安城市子ども発達支援センターを視察

2月12日、市議会厚生文教委員会で安城市子ども発達支援センター「あんステップ」を視察しました。18歳までの障がいをもった子どもの支援を切れ目なく行うことを目的として、2019年旧図書館を改築し、3階建ての施設が開設されました。

- ①発達相談支援室は発達相談、就学相談など7事業があります。
- ②サルビア学園は3歳から就学前まで発達の遅れのある子どもの個別、集団指導を行う園です。
- ③やまびこルームは保護者が主に就園前の子どもと一緒に遊びながら子どもが何に興味をもっているのか、何が苦手なのかを知り、どんな関わり方をしたらいいのかを学びます。

これら3つの機能を1か所で行っているため、保護者は切れ目のない支援を18歳まで受けることができます。

89人の職員のほとんどが保健師、保育士、看護師、臨床心理士などの専門職で相談体制が充実しています。

*江南市でも切れ目のない相談ができるような体制を作りたいと考えました。



手厚い障がい児支援が受けられる、あんステップ

他にも市議会で、市民との意見交換会や視察研修、研修会を行いました。

- 12/24 市内5校の中学生と議会の意見交換会
- 1/22 市総合支援協議会・子ども福祉部会との意見交換会（厚生文教委）
- 2/5 新規就農者との意見交換会（建設産業委）
- 2/6 ふるさと納税出品者との意見交換会（総務委）
- 1/14 「こども基本法に基づく」こどもまんなかまちづくり（厚生文教委研修会）
- 1/16 地域経済分析システム RESAS（建設産業委研修会）
- 11/12 ふるさと納税について（総務委研修会）
- 1/23 各務原市の公共交通政策視察（建設産業委）
- 1/23 新愛岐大橋の建設現場視察（建設産業委）